

物価の安定が続く中、ECBは4会合連続で政策金利を据え置き



歐州経済

- 企業の景況感の改善はやや足踏みしている。25年12月のユーロ圏の総合PMI（購買担当者景気指数）は51.5（前月は52.8）と7か月ぶりに低下した。業種別には、製造業が48.8と2か月連続で低下した。また、サービス業も52.4と低下に転じた。
- 個人消費は堅調に推移している。25年11月のユーロ圏小売売上高指数は前月比+0.2%と、3か月連続で上昇した。一方、12月のユーロ圏消費者信頼感指数は-14.6と前月（-14.2）から低下した。
- 物価は安定している。12月のユーロ圏消費者物価指数（速報値）は前年比+2.0%と、前月（同+2.1%）から伸びが若干鈍化した。一方、エネルギー・食品・アルコール・たばこを除くコア指数も同+2.3%と、前月の同+2.4%から伸びがやや鈍化した。
- 欧州中央銀行（ECB）は12月18日の政策理事会で、主要政策金利の中銀預本金利を2.0%に据え置くことを決定した。金利の据え置きは4会合連続。

本レポートの目的は情報提供であり、売買の勧誘ではありません。本レポートに記載した内容は、レポート執筆時の情報に基づく浜銀総合研究所・調査部の見解であり、レポート発行後に予告なく変更することがあります。また、本レポートに記載されている情報は、浜銀総合研究所・調査部が信頼できると考える情報源に基づいたものですが、その正確性、完全性を保証するものではありません。ご利用に際しては、お客様ご自身の判断にてお取扱いいただきますようお願いいたします。



浜銀総合研究所

横浜銀行グループ

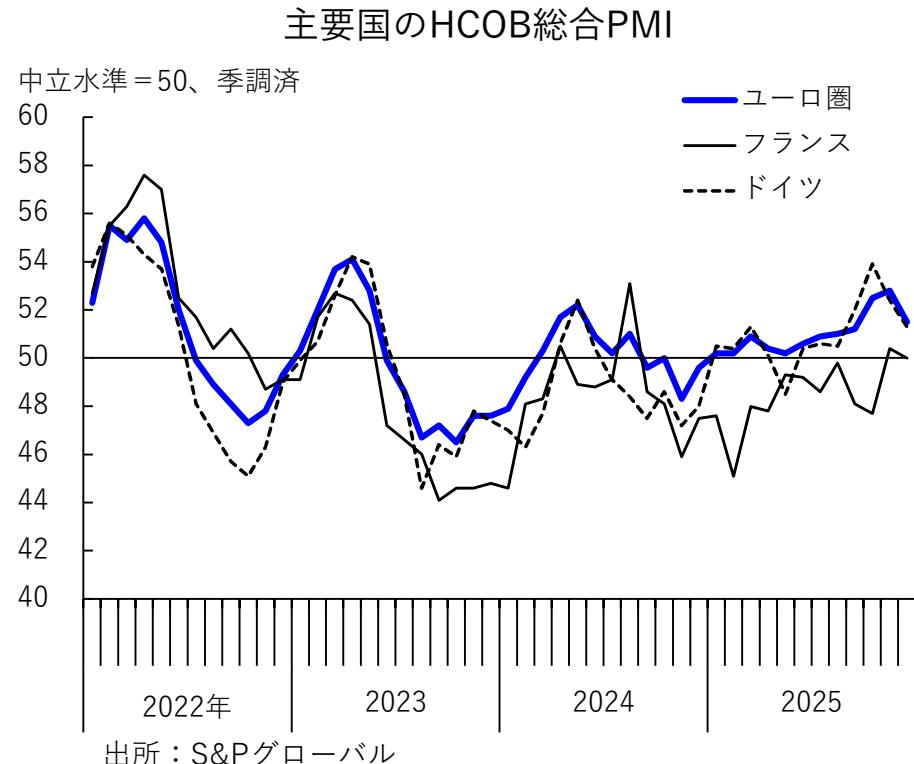
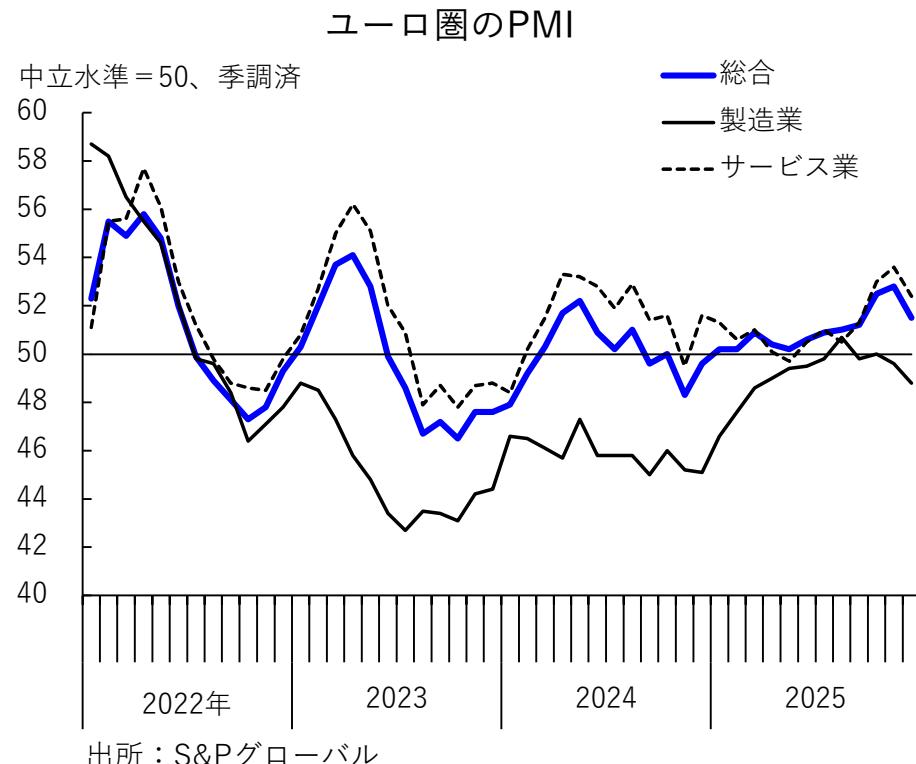
12月のユーロ圏総合PMI は7か月ぶりに低下



景況感

- 企業の景況感の改善はやや足踏みしている。25年12月のユーロ圏の総合PMI（購買担当者景気指数）は51.5（前月は52.8）と7か月ぶりに低下した。
 - 業種別には、製造業が48.8（前月は49.6）と2か月連続で低下した。また、サービス業も52.4（前月は53.6）と低下に転じた。
- 12月の各国別の総合PMIをみると、ドイツが51.3と前月（52.4）から低下するとともに、フランスも50.0と前月（50.4）から低下した。

※ユーロ圏PMIの正式名称は、HCOB（ハンブルク商業銀行）ユーロ圏PMI。

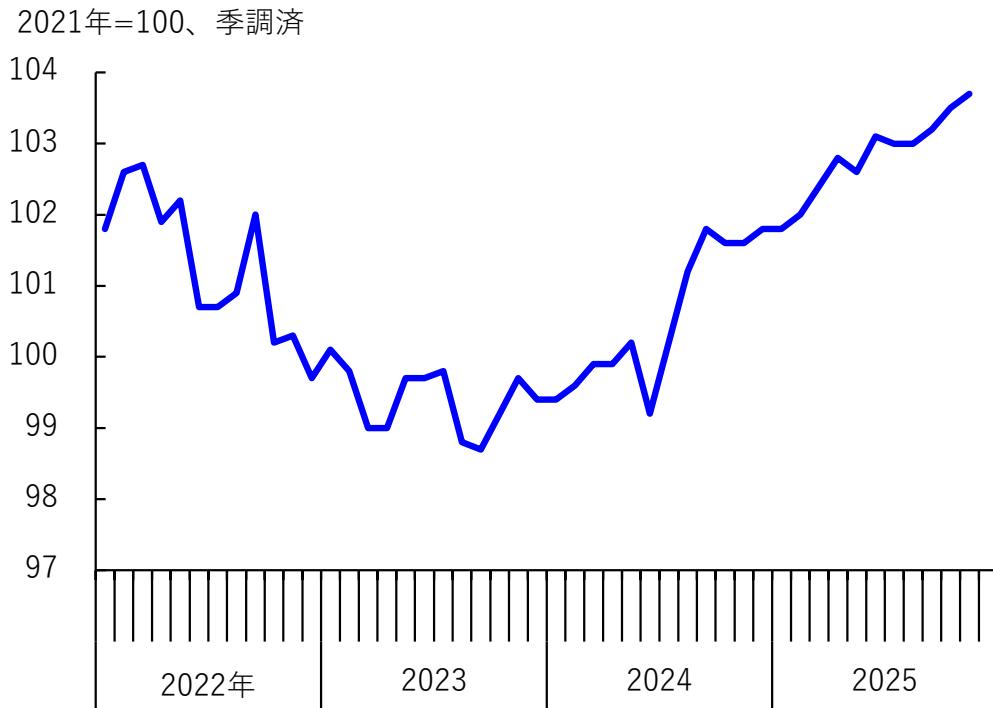


11月のユーロ圏小売売上高指 数は3か月連続で上昇



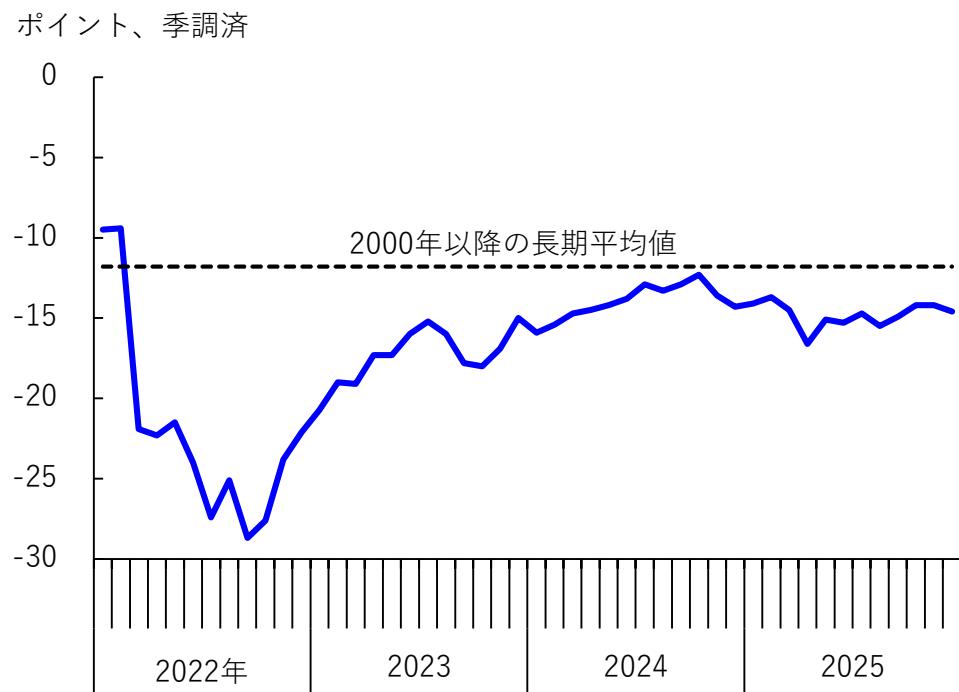
- 個人消費は堅調に推移している。25年11月のユーロ圏小売売上高指数は前月比+0.2%と、3か月連続で上昇した。
 - －食品・飲料・たばこが前月比-0.2%と低下に転じた。また自動車燃料も同-0.1%と3か月ぶりに低下した。一方、非食料品（除く自動車燃料）は同+0.4%と3か月連続で上昇した。
- 消費マインドはやや悪化。12月のユーロ圏消費者信頼感指数は-14.6と前月（-14.2）から低下した。

ユーロ圏小売売上高指数



出所：欧州委員会統計局

ユーロ圏消費者信頼感指数



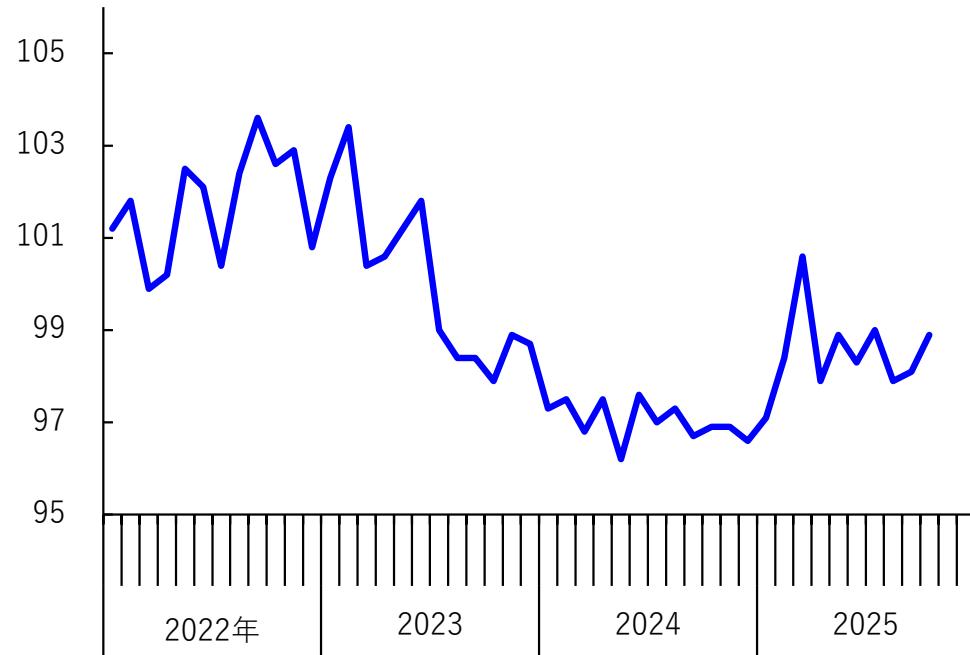
出所：欧州委員会



- 企業の生産活動は持ち直しつつある。25年10月のユーロ圏鉱工業生産指数は前月比+0.8%と2か月連続で上昇した。
 - －財別にみると、耐久財が前月比+2.0%、また非耐久財が同+1.2%と、いずれも上昇に転じた。またエネルギーが同+1.1%と2か月連続で上昇した。
 - 10月のユーロ圏建設活動指数は前月比+0.9%と3か月ぶりに上昇した。
 - －国別にはドイツが前月比+3.3%と3か月ぶりに上昇。一方、フランスは同-0.7%と2か月連続で低下した。

ユ一口圏鉱工業生産指數

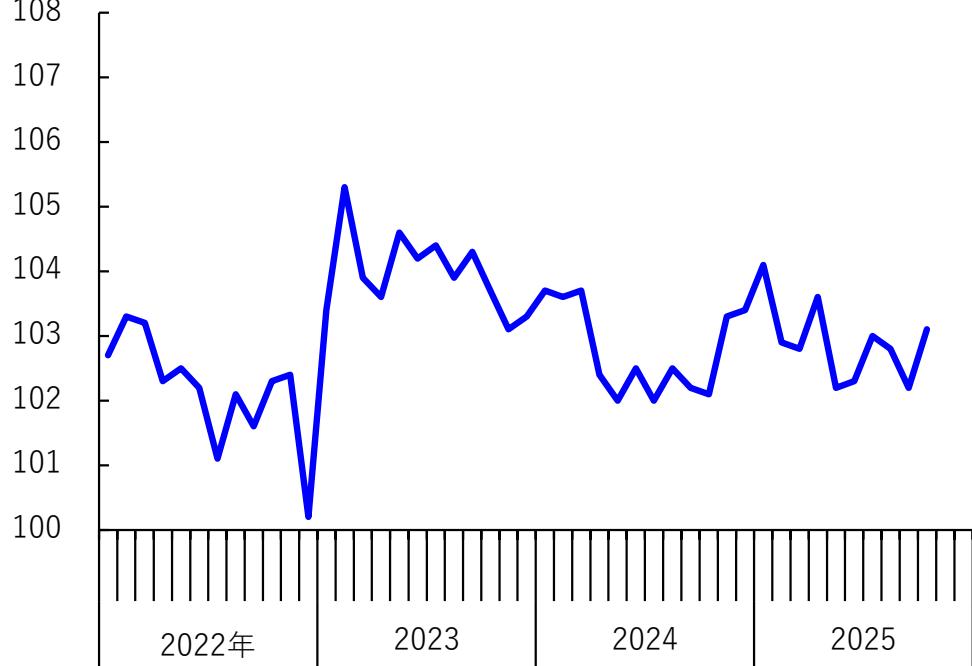
2021年=100、季調済



出所：歐州委員會統計局

ユ一口圈建設活動指數

2021年=100、季調済



出所：歐州委員會統計局

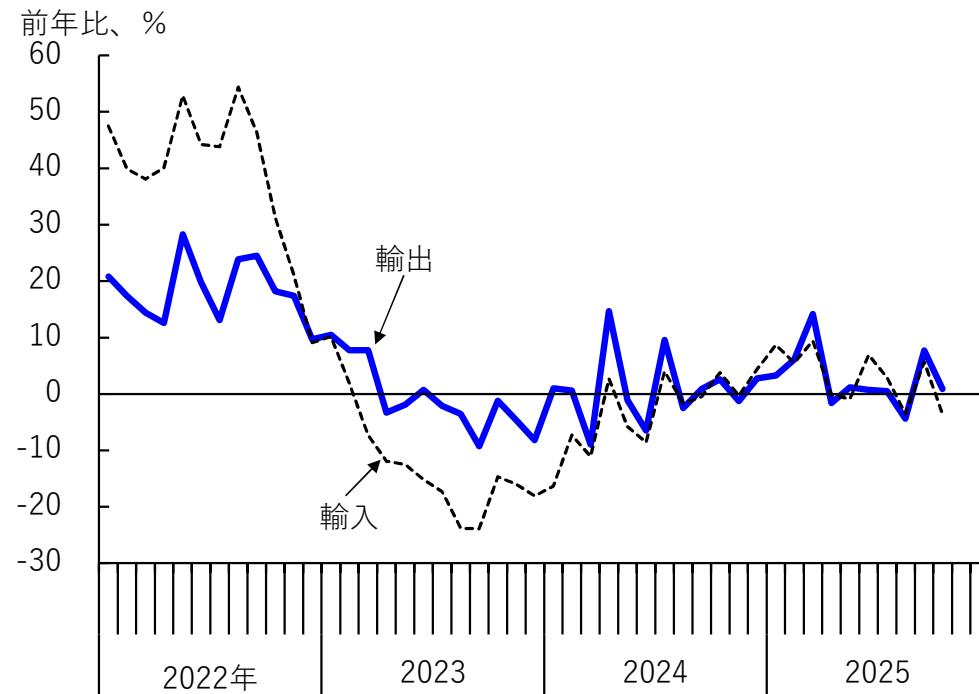
10月の財の輸出は小幅な伸びにとどまる



輸出・輸入

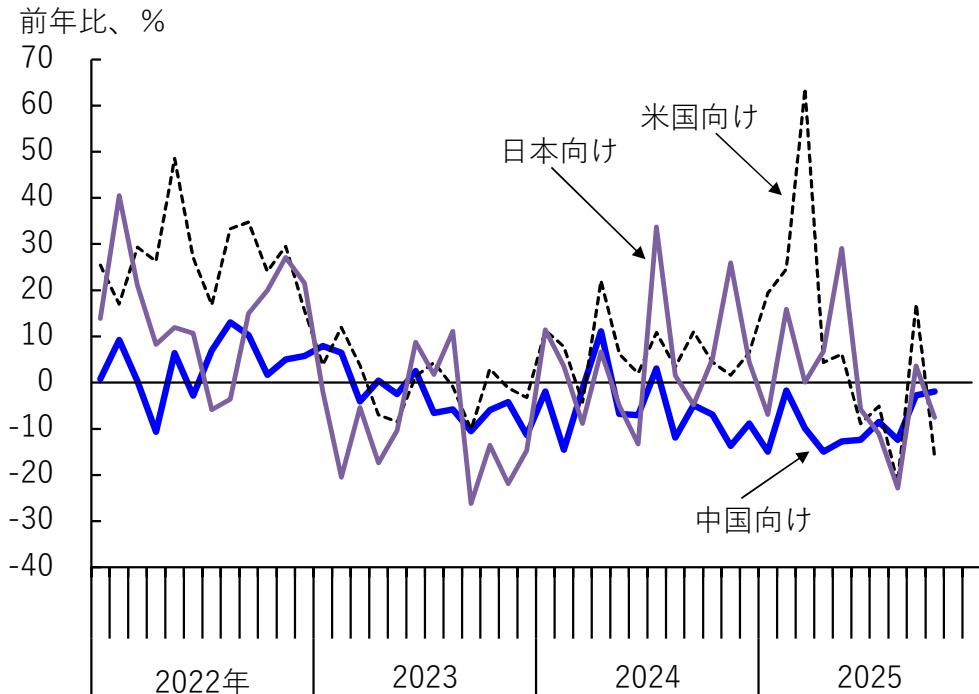
- 25年10月のユーロ圏の財の輸出（原数値）は前年比+0.9%と小幅な伸びにとどまった。一方、財の輸入は同-3.6%と再び減少した。
 - なお、季調値でみると、10月は財の輸出が前月比-4.6%、また輸入も同-3.3%と、いずれも減少に転じた。
- 10月の財の輸出（原数値）を仕向け地別にみると、中国向け（同-1.9%）が15か月連続で前年水準割れとなった。また米国向け（同-15.9%）と日本向け（同-7.5%）がいずれも減少に転じた。

ユーロ圏の財の輸出入



出所：欧州委員会統計局

ユーロ圏の仕向け地別の財輸出



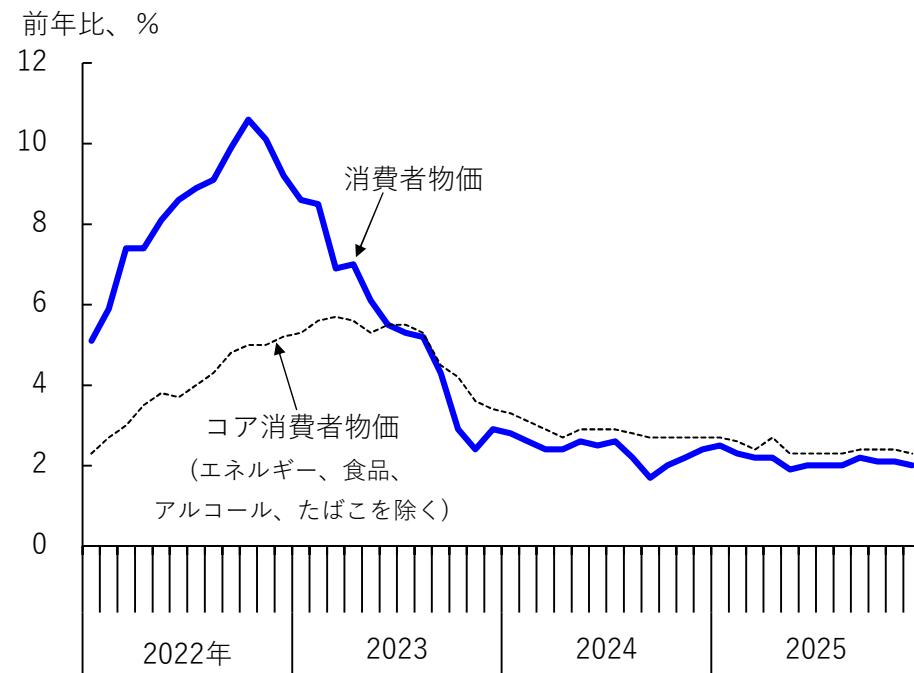
出所：欧州委員会統計局

12月の消費者物価は前年比 +2.0%と伸びがやや鈍化



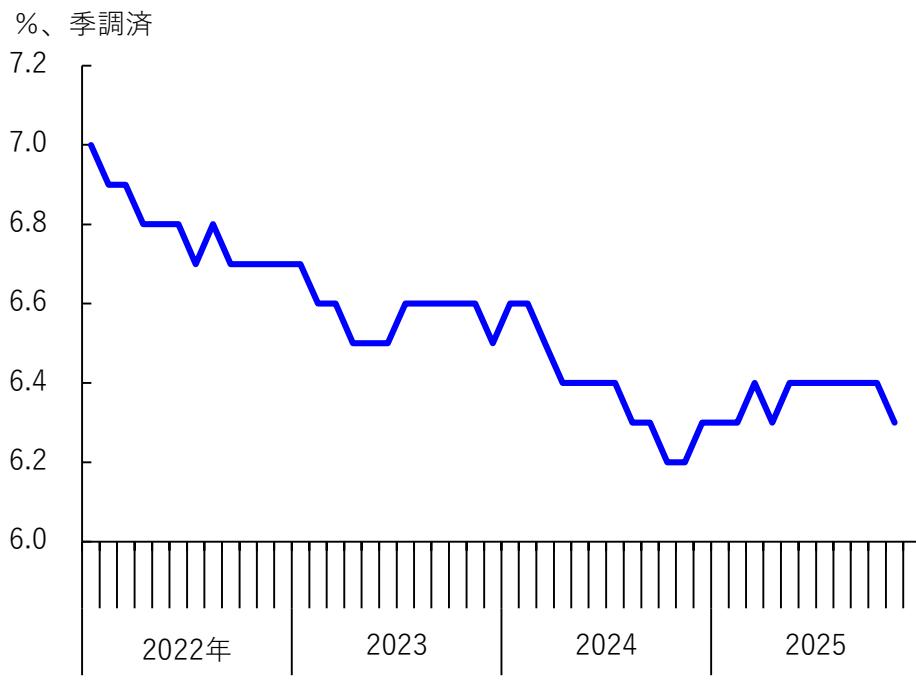
- 物価は安定している。25年12月のユーロ圏消費者物価指数（速報値）は前年比+2.0%と、前月の同+2.1%から伸びが若干鈍化した。一方、エネルギー・食品・アルコール・たばこを除くコア指数も同+2.3%と、前月の同+2.4%から伸びがやや鈍化した。
 - 品目別には、サービスが前年比+3.4%と前月（同+3.5%）から伸びが若干鈍化した。またエネルギーが同-1.9%と前月（同-0.5%）から下落幅が拡大した。
- 11月のユーロ圏の失業率は6.3%と、前月（6.4%）に比べて低下した。

ユーロ圏消費者物価指数



注:2025年12月は速報値。
出所：欧州委員会統計局

ユーロ圏失業率



出所：欧州委員会統計局

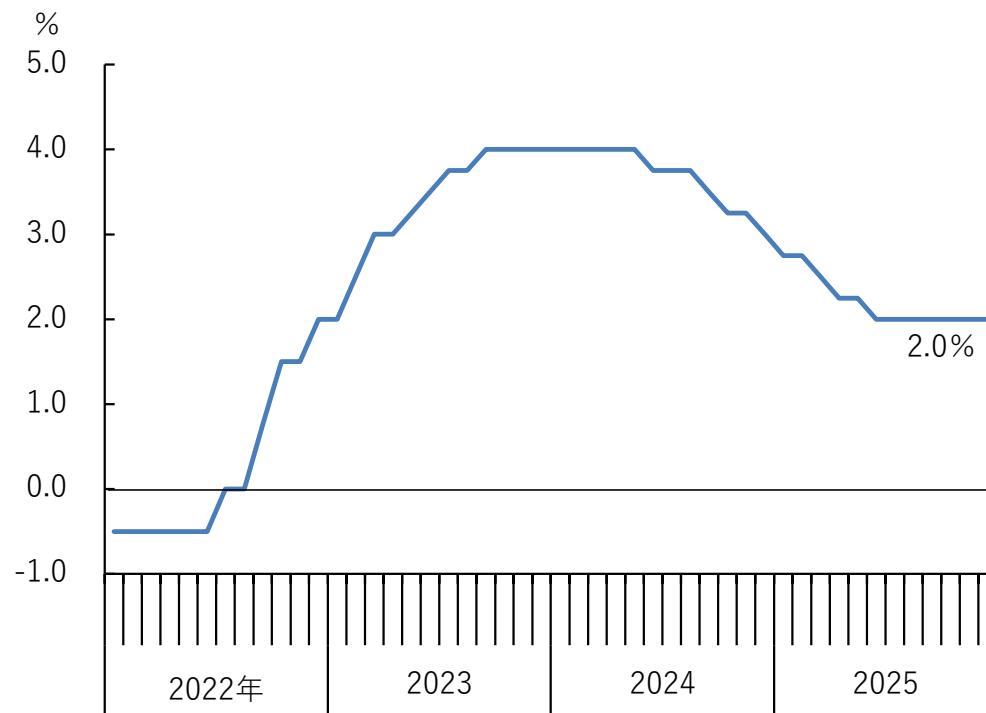
ECBは12月の政策理事会で4会合連続の金利据え置きを決定



- 欧州中央銀行（ECB）は12月18日の政策理事会で、主要政策金利の中銀預金金利を2.0%に据え置くことを決定した。金利の据え置きは4会合連続。

- ラガルドECB総裁は理事会後の記者会見で、今後の政策運営について「あらゆる選択肢を排除せず、会合ごとに経済指標に基づいて判断し、特定の金利の道筋もいかなる動きの実施時期も決めない」と述べ、利下げの可能性を排除しない一方で、利上げも完全には否定しなかった。
- ECBは理事会に合わせて発表した経済見通しで、2025年のユーロ圏の実質経済成長率を+1.4%とし、前回9月予測の+1.2%から上方修正した。また26年も+1.2%とし、前回の+1.0%から上方修正した。

欧州中央銀行の政策金利（中銀預金金利）



出所：欧州中央銀行

ECBの経済見通し（2025年12月）

	2025年	2026年	2027年
実質成長率	1.4	1.2	1.4
前回9月予測	1.2	1.0	1.3
物価上昇率	2.1	1.9	1.8
前回9月予測	2.1	1.7	1.9

出所：欧州中央銀行



横浜銀行グループ

浜銀総合研究所



調査部 特任研究員
北田 英治

浜銀総合研究所では、景気動向に関するレポートなどの発行情報をメールにてお知らせしています。ご関心のある方は、下記のサイトより、「レポート更新情報お知らせメール」（無料）にご登録ください。

【URL】 https://www.yokohama-ri.co.jp/html/inquiry/inquiry_repo.html?nno=5